

分野	専門分野Ⅰ —基礎看護学—	対象学年	1
		時期	後期
授業科目	臨床看護総論 Clinical Nursing	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	看護師として附属病院で9年間の実務経験有		
授業概要	<p>看護の基本としてさまざまな健康上のニーズをもつあらゆる年齢層の人々に、既習の基本的な考え方や知識・技術を統合して応用する看護の実際を学ぶ。</p> <p>人間には誕生から死までのライフサイクルがあり、健康状態も絶えず変化し連続している。本科目では、各領域の学習に入る前に、経過別看護の特徴、代表的な症状別看護と治療別看護、検査・診療・入退院など、どの領域でも共通する看護の基礎的知識と技術を学ぶ。また、災害看護のニーズが高まり重要さも増している。1年次から災害看護を意識していくために、本科目では導入として災害看護概論を学ぶ。</p>		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 急性期看護の特徴を理解する。 回復期・慢性期看護の特徴を理解する。 終末期看護の特徴を理解する。 呼吸器の主な症状の看護を理解する。 出血傾向、吐血・下血、貧血の看護を理解する。 疼痛・腹痛・頭痛・腹痛・悪心・嘔吐・発熱の看護を理解する。 運動麻痺、意識障害、倦怠感の看護を理解する。 排尿障害の看護を理解する。 脱水の看護、浮腫の看護を理解する。 食事療法・運動療法・薬物療法における看護の基礎的知識を理解する。 放射線療法・手術療法における基礎的知識を理解する。 検査時の看護を理解する。 診察時、入院時期に応じた看護を理解する。 災害看護の基本概念を理解する。 対象の尊厳に配慮する態度を養う。 		
評価方法	<p>終講試験 100点</p> <ul style="list-style-type: none"> 経過別看護 21点 症状別看護 43点 治療を受ける患者の看護 15点 検査時の看護、診察、入院時期に応じた看護 14点 災害看護 7点 		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 臨床看護総論 基礎看護学 [4] 医学書院 看護過程に沿った対症看護 病態生理と看護のポイント		
参考図書	根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 医学書院		
メッセージ	2年時に学ぶ病態生理学各論や成人看護学実践論の基礎となる科目です。健康状態の変化に伴う対象の看護や主要な症状を示す対象の看護の特徴をしっかり理解しましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	Ⅰ 経過別患者の看護 1.急性期・回復期の看護	急性期・回復期の特徴と看護について理解する	急性期・回復期の特徴、治療の特徴と看護	講義	
2	2.慢性期の看護	慢性期の特徴と看護について理解する	慢性期の特徴、治療の特徴と看護	講義	
3	3.終末期の看護、死の看取り	終末期の特徴と看護について理解する	終末期の特徴、治療の特徴と看護 死の看取りの援助、死後のケア、グリーフケア	講義	

4	Ⅱ 症状別看護 1. 呼吸困難・咳嗽・喀痰・喀血のある対象の看護	呼吸困難・咳嗽・喀痰・喀血のある対象の看護について理解する	呼吸困難のある対象の看護、 咳嗽・喀痰のある対象の看護、 喀血のある対象の看護	講義	
5	2. 疼痛・腹痛・頭痛・悪心・嘔吐・発熱のある対象の看護	疼痛・腹痛・頭痛・悪心・嘔吐・発熱のある対象の看護について理解する	疼痛・頭痛・腹痛のある対象の看護、 悪心・嘔吐のある対象の看護、 発熱のある対象の看護	講義	
6	3. 貧血・出血傾向・吐血・下血のある対象の看護	貧血・出血傾向・吐血・下血のある対象の看護について理解する	貧血・出血傾向のある対象の看護、 吐血・下血のある対象の看護	講義	
7	4. 意識障害・運動麻痺のある対象の看護	意識障害・運動麻痺のある対象の看護について理解する	意識障害の原因、意識障害のある対象の診断・治療と看護、運動麻痺の原因、運動麻痺のある対象の看護	講義	
8	5. 排尿障害のある患者の看護	排尿障害のある患者の看護について理解する	排尿のメカニズム、排尿障害の種類、 排尿障害のある患者の看護	講義	
9	6. 浮腫・脱水のある患者の看護	浮腫・脱水のある患者の看護について理解する	浮腫発生のメカニズム、浮腫のある患者の看護、 脱水の分類と特徴、脱水のある患者の看護	講義	
10	Ⅲ 治療における看護 1. 様々な治療法と看護における特徴 1	治療法（食事療法・運動療法・薬物療法）と看護について理解する	食事療法・運動療法・薬物療法の目的 食事療法・運動療法・薬物療法における看護師の役割	講義	
11	2. 様々な治療法と看護における特徴 2	治療法（手術療法・放射線療法）と看護について理解する	手術療法・放射線療法の目的 放射線防護 放射線療法による有害反応と看護 周手術期の看護師の役割 早期離床の必要性 ドレーン管理	講義	
12	Ⅳ 検査時の看護	検査を受ける対象への看護について理解する	検査における看護師の役割 検査時の看護 心電図検査 超音波検査 内視鏡検査 肺機能検査	講義	
13	Ⅴ 診察時、入院時期に応じた看護	診察時、入院時期に応じた看護について理解できる	外来受診時、診察時の看護師の役割 入院時の看護師の役割 退院時の看護師の役割	講義	
14	Ⅵ 災害看護概論	災害看護について理解する	災害看護の特徴 災害の定義と役割 災害看護の対象 災害サイクルに応じた看護活動 被災者および援助者の心理と看護	講義	
15			終講試験		